



# こども誰でも通園制度（仮称）に関する 全国アンケート調査

2023年10月11日

こども達のために、日本を変える

# **Florence**

# 「こども誰でも通園制度」創設に向けて

## こども未来戦略方針（p. 17）<sup>1</sup>

全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化するため、現行の幼児教育・保育給付に加え、月一定時間までの利用可能枠の中で、**就労要件を問わず**時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園給付（「**こども誰でも通園制度（仮称）**」）を創設する。



「こども誰でも通園制度」の創設に際し、  
データとエビデンスなしで政策を進めるべきではないため  
**現場の声**を集めてきました。

# アンケート調査概要

項目	内容
調査名称	こども誰でも通園制度(仮称)に関する全国アンケート調査
調査方法	インターネット上での回答
調査期間	2023年9月22日(金)～10月6日(金)
調査対象	全国の保育事業者 (経営者、園長、事務局スタッフ等)
回答数	405件
調査協力	一般社団法人こどもDX推進協会

## 〈速報〉

# こども誰でも通園制度の課題・ニーズについて 全国の保育事業者に調査しました

・アンケート実施主体：認定NPO法人フローレンス

・調査方法 インターネット調査

・調査対象 全国の保育事業者（経営者、園長、事務局スタッフ等）

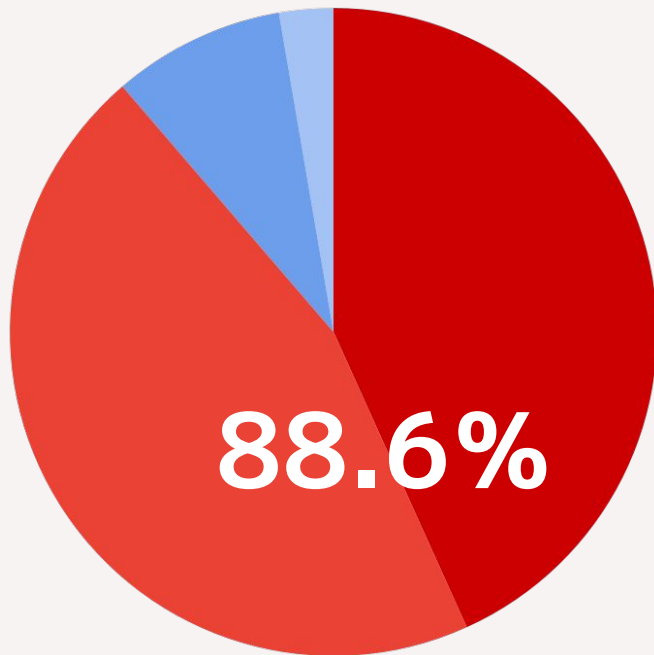
・調査時期 2023年9月22日～10月6日

・回答数 405人

# 調査結果サマリー | アンケート調査

## 定期利用の受け入れを望む声が約 9 割

〈定期的に子どもが通園する「定期利用」と、一時預かりのように様々な利用頻度で通園する「自由利用」どちらをより積極的に受け入れたいですか〉



- ・ 定期利用  
定期的に子どもが通園する利用方法
- ・ 自由利用  
一時預かりのように様々な利用頻度で通園する利用方法

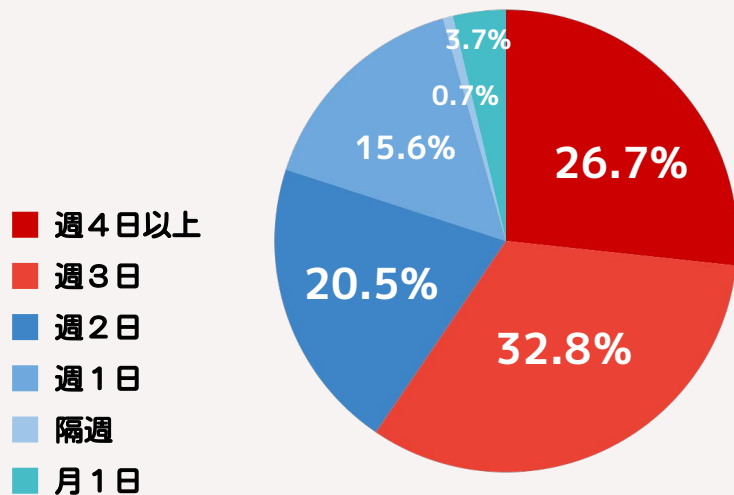
- 定期利用
- どちらかといえば定期利用
- 自由利用
- どちらかといえば自由利用

# 調査結果サマリー | アンケート調査

子どもの育ちを第一に考えると、  
「週3日以上」「1日3時間以上」の利用を望む声が多い

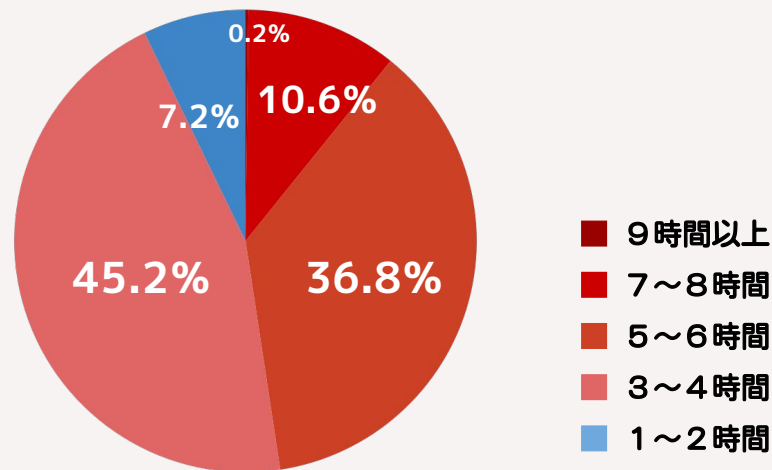
〈望ましい利用頻度〉

週3日以上が約6割



〈望ましい利用時間〉

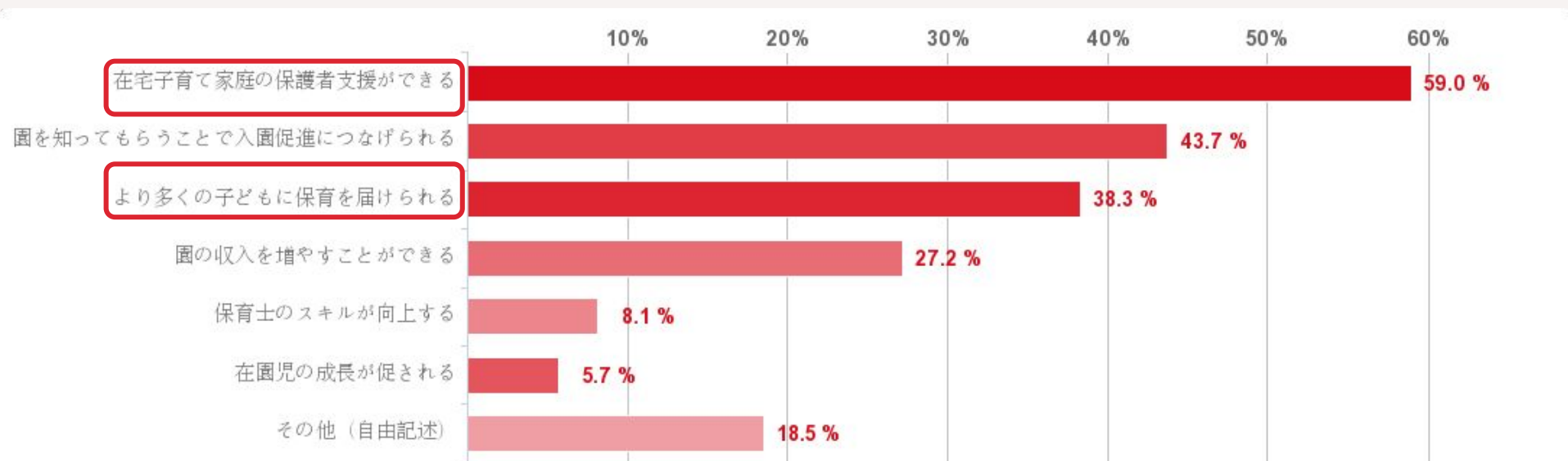
3時間以上が約9割



# 調査結果サマリー | アンケート調査

## 在宅子育て家庭との接点創出に期待を寄せる声も大きい

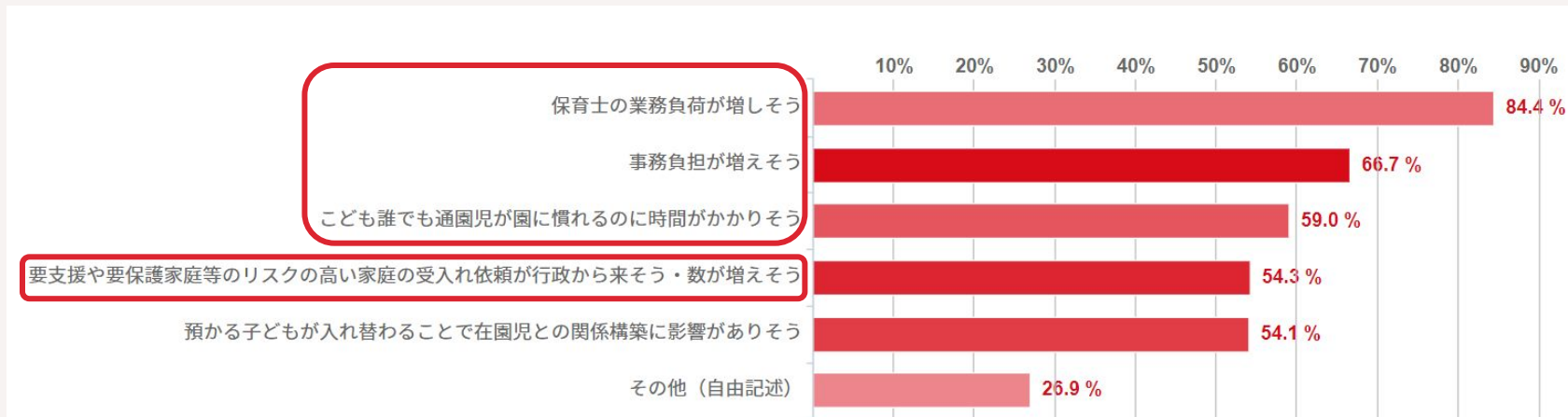
〈こども誰でも通園制度に期待すること〉



# 調査結果サマリー | アンケート調査

## 業務負荷・事務負担増加に加え、 要支援・要保護家庭の受け入れなどに不安を感じている

〈こども誰でも通園制度に不安を感じていること〉

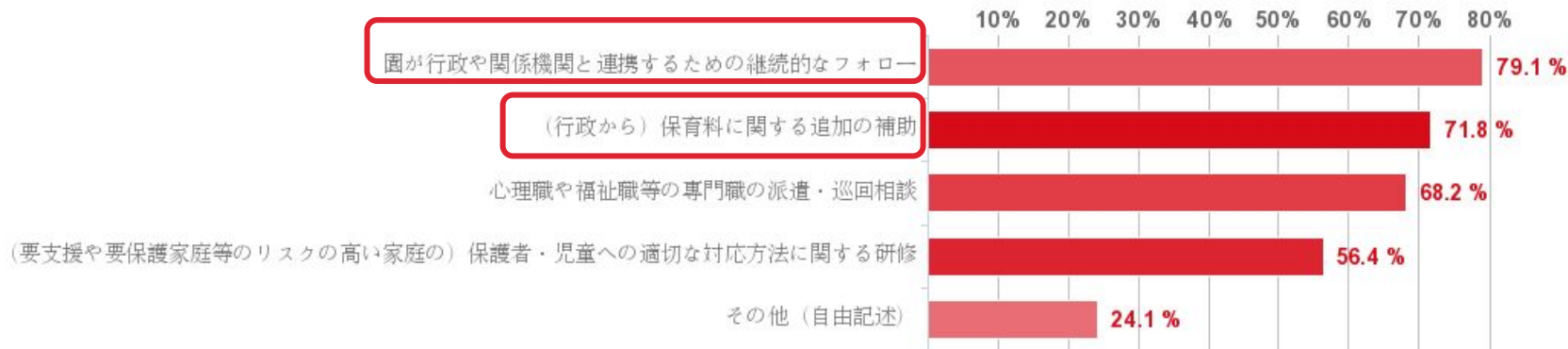




# 調査結果サマリー | アンケート調査

## 要支援・要保護家庭の受け入れに際しては、 「保育料の追加補助」「継続的なフォロー」を望む声が多い

〈要支援や要保護家庭等のリスクの高い家庭の受け入れ開始もしくは数が増えた場合、必要なサポート〉



## 現場からの声（抜粋）

企業主導型保育所なので仕事をしている必要がありますが、**定員に空きが出て来ているため所轄が許せば、多くの園児を受け入れたい**と考えています。



（期待することは）

**就労の有無や複雑な条件によらず子どもを預けられること。誰でも安価で利用できること（収入が多いからといって過剰な負担をさせる仕組みにはしない）。預かる側にも金銭的メリットが生じるようにすること。保育者の配置基準を見直すこと。子育て支援と少子化対策の予算を増やすように政治に働きかけること。**



**まだまだ情報不足で、言葉が独り歩きしている感が否めない。当園も定員割れを起こしており、本制度への期待も大きい。一時預かりとの違いがよく判らない。**

